



龍西だより



令和6年度 学校だより
第15号
令和6年11月20日
熊本市立龍田西小学校
校長 堀下 欣也

11月は「心かがやけ月間」～取り組みの紹介～

11月は、熊本市で設定されている「心かがやけ月間」です。本校での取り組みを紹介します。

① 人権教育講演会



先日18日(月)に、坂本義喜さんの講演会を行いました。坂本さんは、熊本市の食肉センターに勤務されており、その時の経験を「いのちをいただく」という本にされています。講演の内容は、その本に沿ったものでした。

1時間の講演でしたが、全校児童が坂本さんの話を熱心に聞いていました。PTAにも呼びかけていただき、保護者の方も参加していただきました。

「お肉だけでなく、魚や野菜、お米など一つ一つのいのちを食べて、私たちは生かされている。自分の命も大切に。」という坂本さんのメッセージが心に残りました。

② あいさつ運動

各クラスで日程を割り振り、朝のあいさつ運動に取り組んでいます。毎週木曜日に生活委員会の5・6年生が門に立ち、あいさつ運動をしています。そのお手本のように、低学年から大きな声のあいさつで登校してきた子どもたちを迎えてくれています。このように大きな声であいさつする経験から、日頃のあいさつも自分から進んでできるようになってほしいです。



③ 花の苗を育てる活動

地域にお住いの松岡さんから、葉ボタンの苗を240ポットいただいたことは、以前のお便りでお伝えしていました。今月上旬には、本校区にお住いの星子さんから、チューリップの球根を約2500球寄贈していただきました。「赤」「白」「黄」「桃」の4色の球根を、コンテナいっぱいいただきました。星さんの子どもさんは、本校の第1回卒業生です。熊本地震の復興支援として、本校に毎年チューリップの球根を贈っていただいています。本当に感謝です。子どもたちには、贈っていただいた方々の気持ちに寄り添い、大切に育てるように指導しています。来年春に、校内が色とりどりのチューリップと葉ボタンで飾られる様子を保護者の皆様にも見ていただきたいです。



④ 人権学習の実践

全クラスで、道徳の授業を中心にした人権学習の授業に取り組めます。11月25日(月)には、教育委員会の先生方が来校され、1年1組と3年2組の授業を代表授業として見ていただきます。授業後には、授業のアドバイスや本校の取り組みについて評価をしていただきます。

⑤ その他

①から④は全校での取り組みですが、「心かがやけ月間」につながる取り組みを行ったクラスもありました。1年生はクラスで話し合い、朝の時間に運動場や中庭まわりのごみ拾いを行いました。「みんなのためにできること」を自分たちで考え、実行することができました。「きれいになってすっきりした。」という子どもたちの声が嬉しかったです。